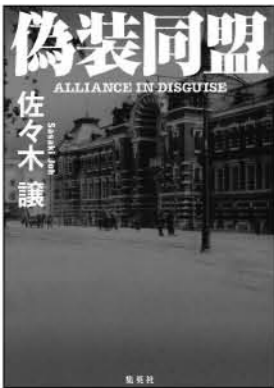


文芸書



偽装同盟

佐々木 譲/著

大正6年3月、警視庁の新堂は、連続強盗事件の容疑者を捕らえるが、身柄をロシアの日本統監府保安課に奪われてしまい…。日露戦争に「負けた」日本を舞台に描く、『抵抗都市』に続く、歴史改変警察小説第2弾。

- 警官の道
- 真夜中のマリオネット
- 遺言歌
- 月夜の森の梟
- 愛子の格言 新装版
- 赤と青とエスキース
- チングス紀 不羈 12
- 絞め殺しの樹
- 刑事何森 孤高の相親
- ジウ 改版 1-3巻
- マンモスの抜け殻
- 女性失格
- ミス・パーフェクトが行く!
- 御坊日々
- やわらかい砂のうえ
- パラソルでパラシュート
- トヨトミの野望
- 滅 私
- 黄金旅程
- その花の名を知らず(左近の桜 4)
- 山亭ミアキス
- ヴァイタル・サイン
- 新しい星
- ロミオとジュリエットと三人の魔女
- R. I. P. 安らかに眠れ
- 探偵少女アリサの事件簿
- 吾妻おもかげ

- 中山 七里・柚月 裕子ほか
- 知念実希人
- なかにし礼
- 小池真理子
- 佐藤愛子
- 青山美智子
- 北方謙三
- 河崎秋子
- 丸山正樹
- 菅田哲也
- 相場英雄
- 小手鞠うい
- 横関 大
- 大島中 恵
- 寺地はるな
- 一穂ミチ
- 梶山三郎
- 羽田圭介
- 馳 星周
- 長野まゆみ
- 古内一絵
- 南 杏子
- 彩瀬まる
- 門井慶喜
- 久坂部羊
- 東川篤哉
- 梶よう子

一般書・児童書



ほめて伸ばす「白井流」で子どもの才能を見出す
白井 徳美・白井 勝晃/著



幸せになりたければねこと暮らさない
樺木 宏/著



虹いろ図書館のかいじゅうたち
櫻井 とりお/作



世にも美しい三字熟語
西角 けい子/著



ピーナッツ大図鑑
サイモン・ピークrost/著



北海道ワンちゃんと泊まるこだわりの宿厳選ベストガイド
カルチャーランド/編



バックカントリー スキー&スノーボード
藤川 健/監修



おにのパンツ
長谷川 義史/絵



かみしほろ としよかんたより



上士幌町図書館 生涯学習センター1階 ☎2-4634

◆開館時間 10:00~18:00 貸出制限なし(ただしDVDは3タイトルまで)
◆休館日 毎週月曜日・月末日(最後の平日)・年末年始(12月31日~1月5日)

写真絵本作家小寺卓矢さんのスライドトークショー 1冊の本からうまれること『さくららら』までの2474日

令和3年3月、小寺卓也さん5作目の写真絵本『さくららら』が発刊されました。本作では、小寺さん撮影の桜の写真に、札幌市在住の児童文学作家の升井純子さんが、桜を主人公にした物語を書いています。

主人公・千島桜の「さくらちゃん」の生きざまを、作者のお話と映像でお楽しみください。ヒーリング効果も極めて高いトークショーです。

- ◆日時 2月19日(土) 14時から15時30分
- ◆場所 生涯学習センターわか 会議室1・2
- ◆講師 写真家・写真絵本作家 小寺卓矢さん

図書館名画座「ローマの休日」

銀幕の妖精ハッピーバーンのあまりにも有名なデビュー作品をお届けします。ローマ滞在中の小国の王女アンは、公務に疲れ自由を夢見て邸を脱出します。アンを保護したのは米国の新聞記者ジョー。ジョーはスクープをものにしようしますが、いつしか二人に恋が芽生えて…。

- ◆日時 2月12日(土) 14時から16時
- ◆場所 生涯学習センター2階 視聴覚ホール
- ◆主演 オードリー・ハッピーバーン グレゴリー・ペック

読書をすすめたい

あなたが最後に本を読んだのはいつですか。思い出せない程に昔だという方は、その本がつまらなかったのでしょうか。読書から離れてしまった理由として、忙しさのために本に触れる時間が取れなくなったという例を耳にします。

それでも取って言いたいのです。生活の中に読書を加えて下さい。絵本でも小説でも料理本でも、自分のペースでゆっくりとページをめくってみませんか。必ず、マイナスよりもプラスの影響が生活にもたらされます。図書館で本をお探しの際は、どうぞお気軽に図書館員に申しつけ下さい。

ようこそおはなしの世界へ

- ★お話し
 - ◆日時 2月12日(土) 10:30~
 - ◆内容 お話し「カッコウ」による絵本の読聞かせ・紙芝居・パネルシアター等
- ★えほんのトピラ
 - ◆日時 2月26日(土) 10:30~
 - ◆内容 図書館職員による絵本の読み聞かせ



※会場は両日とも図書館お話の部屋です。

おすすめの1冊



婿どの相逢席
西條奈加

物語の舞台は、江戸新橋加賀町で六代続く仕出屋・逢見屋。大女将、女将が差配するこの店の三姉妹の長女・千瀬が、築地南小田原町の「吉屋」という小さな楊枝屋の四男・鈴之助を婿に迎えるところから話が始まります。

鈴之助の人柄に強く惹かれた千瀬による猛アタックが実を結び、2人の結婚が実現します。千瀬は、若女将として、大女将、女将とともに店に出ますが、鈴之助は、大女将から、「店には出るな。まずは、子を生せ」と釘をさされます。

2人の義妹たちともなかなか馴染めず、目下味方は妻のみで、先行き不安な新生活を始めた鈴之助。しかし、やがて逢見屋の内外で起こるいくつかの争いごとや問題に対して、始めは影で見守りながら、和解へと導いていきます。千瀬だけが見抜いていた「人の気持ちを和らげて、その懐にするりと入っていく」という、鈴之助の才がここでも発揮されます。

妻の揺るぎない愛情に支えられ、こうして問題を解決していく中で鈴之助は、逢見屋の若旦那としての存在感を着実に現していきます。

上士幌町図書館ブログでも入荷情報をご案内しています。

<https://horonlibrary.blogspot.com/>



【2月の休館日】7・14・21・25・28日

※25日(金)は月末休館日です